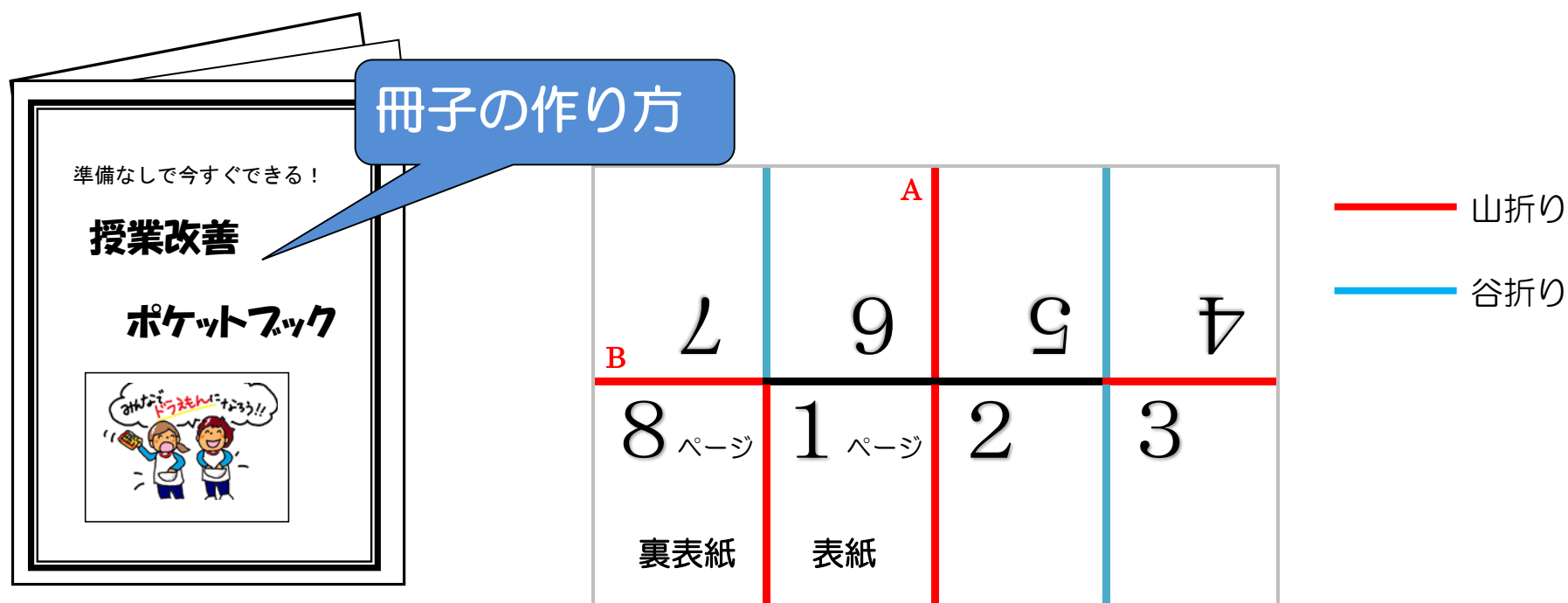


「授業改善ポケットブック」について

これはA4サイズで印刷していただくと、手のひらサイズの冊子になります。

下記の作り方を参考に、ぜひ作ってみてください。これであなたのポケットにも一つ、ひみつ道具が増えました！



- ①プリントアウトした用紙を、上の図のように八等分に折ります。
- ②Aの線に沿って山折りにし、真ん中の ———— に、はさみで切り込みを入れます。
- ③Bの線に沿って横長に折り、カットした部分を開くような感じで折りなおす。
- ④山折り&谷折りをしっかり折りこんでいくと本の形になり、完成です！

注意・集中できない？

チャイルド直後は案外集中していき
ます
余分な前置きをしていません
か？
すぐに始めて一気に集中
3分続けられればやる気スイッチON！
指示が伝わっていますか？
「**一時一事**」指示は端的に！
意図的に身体を動かす活動を組
み込む＝ドーパミンが出てやる
気UP！ずっと座学にしない！

子どもが自ら動ける法則

①何をするか
②どれだけするか
③終わりが分かるか

シンプル かつ
明確に示す！

個別にすぐその場で褒める

※後で褒められても分からない！

聴覚過敏への配慮

耳をふさいでいる子はいませんか？

□そのBGM、本当に必要ですか？
□ボリウムは適切ですか？
□先生の言葉がけ、多すぎませんか？
か？声のトーン、音量は高すぎ？大きすぎませんか？
□友達の声に過敏な子もいます。
□工事の音、椅子の音など騒音への対応はしていますか？
□にぎやかなとき、静かにするときのめりはりをつけていますか？

視覚支援の基本

整理して提示
分ける
隠す
強調する

子どもは
選択的注意が苦手

今
注目すべき
刺激は
どれ？

予防的支援

事が起こってから対処しても、
その行動は減らない！

↓

子どもをよく観察
小さな変化にも気づく

減らしたい行動 → 無視
増やしたい行動 → 褒める

「こだわり」（同じことを繰り返す）のは不安の表れ。
→ 不安を高めないよう安心感を与える。「分かる」状況作り

準備なしで今すぐできる！

授業改善

ポケットブック



自閉症の特性

刺激過多では混乱する
選択的注意ができない
一度に複数のことはできない
気が散りやすい
視点の移動が苦手
微細運動障害がある

↓

指導も環境もシンプルに！

余分なものを削る
・視覚支援は最小にして効果大
・リズムとテンポで集中
・聴覚刺激（言葉がけも）を減らす

自閉症支援の鉄則

教えて褒める！

◆望ましい行動を教える
（指示は短く・やって見せる）
↓
子どもがそれをする
◆その場で **すぐ褒める**
成功体験が積める
↓
自尊心が高まる！

褒める > 注意する